

エポキシ樹脂

注入充填接着用

ペンギンセメント 1130 シリーズ

サンスターリフォームシステム工法



ペンギンセメント1130シリーズとは

下地補修こそリフォームのポイント

ペンギンセメント1130シリーズは、モルタル、コンクリートの浮きやクラックに注入充てんし接着させるエポキシ樹脂製品です。建物に発生したクラックや浮き部からの浸水、漏水による外

特 長

① すぐれた作業性

作業性にすぐれ、クラック、浮きの大小にかかわらず施工が可能です。

② すぐれた接着性

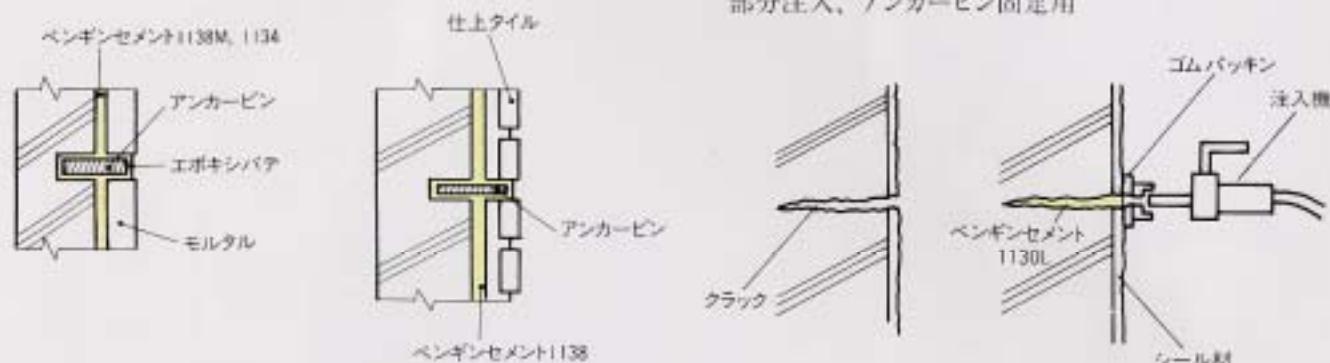
湿潤面接着が可能です。

③ すぐれた耐久性

高強度であり、耐久性、耐アルカリ性にすぐれています。

用 途

- ペンギンセメント1130L
クラック注入用 クラック巾0.5%以下
エポキシ樹脂モルタル用プライマー
- ペンギンセメント1134
クラック注入用 クラック巾0.5~1.0%
浮き注入用 1.0%以下の浮き全面注入用
- ペンギンセメント1138M
クラック注入用 クラック巾1.0%以上
浮き注入用 1.0%以下の浮き全面注入用
- ペンギンセメント1138
部分注入、アンカーピン固定用



性状及び性能

■性状

項目	製品 1130L(低粘度タイプ)		1134(低収縮タイプ)		1138M(マヨネーズ状タイプ)		1138(グリースタイプ)	
	主 剤	硬化剤	主 剤	硬化剤	主 剤	硬化剤	主 剤	硬化剤
外 観	淡黄色	淡褐色	白 色	褐 色	白 色	褐 色	白 色	褐 色
混合後の粘度 (cps/20℃)	400		製造中止		40,000-70,000		70,000-100,000	
容 量	4 kg	2 kg			4 kg	2 kg	4kg(2kg)※	2kg(1kg)※
可使時間 (50kg/20℃)	約100分		約60分		約60分		約60分	
混 合 比 (重量比)	2 : 1		2 : 1		2 : 1		2 : 1	
混合後の比重 (20℃)	1.10		1.11		1.15		1.15	

※()内は3kgセット

■性能(JIS A 6024に準ずる)

試験項目	製品名	1130L		1134		1138M		1138		一般用基準値	冬用基準値
		一般用	冬 用	一般用	冬 用	一般用	冬 用	一般用	冬 用		
初期硬化性 N/cm ² (kgf/cm ²)	標準条件(20℃×24hr)	897(92)	—	515(53)	—	568(58)	—	572(58)	—	200(20.4)以上	—
	低温条件(5℃×36hr)	—	895(91)	—	534(55)	—	625(64)	—	579(59)	—	200(20.4)以上
接着強さ N/cm ² (kgf/cm ²)	標準条件	755(77)	745(76)	608(62)	617(63)	637(65)	706(72)	647(66)	676(69)	600(61.2)以上	—
	低温時	—	647(66)	—	627(64)	—	686(70)	—	872(89)	—	300(30.6)以上
	湿潤時	353(36)	362(39)	529(54)	412(42)	392(40)	441(45)	490(50)	431(44)	300(30.6)以上	300(30.6)以上
	乾燥繰り返し時	608(62)	608(62)	451(46)	412(42)	441(45)	421(43)	461(47)	412(42)	300(30.6)以上	300(30.6)以上
硬化収縮	硬化収縮率%	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	3以下	3以下
	質量変化率%	0.6	1.1	2.1	2.2	1.3	1.5	1.7	1.8	5以下	5以下
加熱変化	体積変化率%	0.8	1.5	2.2	2.0	1.5	1.5	1.6	1.6	5以下	5以下
	曲げ強さ N/cm ² (kgf/cm ²)	4120(420)	4410(450)	5680(580)	6860(700)	6470(660)	6170(630)	6960(710)	5880(600)	3800(306)以上	3800(306)以上
圧縮強さ N/cm ² (kgf/cm ²)	—	—	—	—	—	—	8230(840)	9800(1000)	9800(1000)	9800(1000)以上	9800(1000)以上

観不良、機能低下さらには鉄筋・鉄骨などの発錆・膨張による建物の劣化を防止するために使用されます。

施工方法(施工手順と要領)

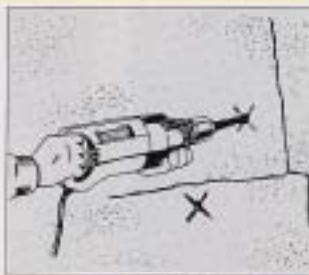
① 浮き部調査

浮きの部分をハンマーで打診し、注入孔の目印をつけます。



② ドリルによる穿孔

目印の部分に、ドリルで穴をあけてください。



③ 注入孔の清掃

エアブローで穴の切粉を清掃してください。



④ 材料の計量と混合

主剤と硬化剤を混合してください。

混合比

主剤：硬化剤 = 2 : 1



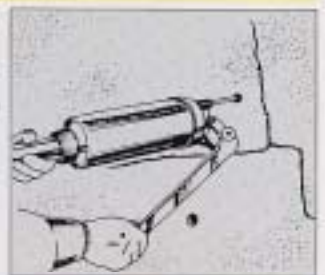
⑤ グリスガンへの充填

混合したエポキシ樹脂を、グリスガンに充てんします。



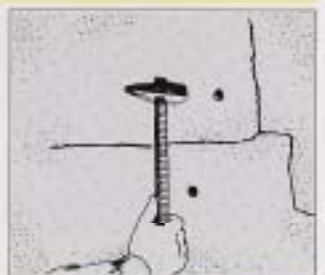
⑥ 注入作業

注入ポンプのノズル先端に小さく切ったポリノズルをはめこみ、注入孔に差し込んで注入してください。



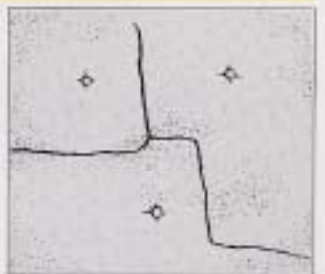
⑦ 打診確認

注入後、ハンマーで充てん状態を確認してください。



⑧ 注入孔をふさぐ

注入孔を、樹脂モルタル(ペンギンセメント1138+珪砂)でうめ完了します。



取り扱い注意事項

本品は皮膚に触れたり蒸気を吸入すると皮膚障害を起こすことがありますので、つぎの事項を守ってください。

① 作業場所には、局所排気装置等を設けて換気をよくしてください。

② 容器から出し入れするときは、こぼれないようにしてください。

③ 取り扱い中は保護手袋、前掛け等を着用してください。

④ もし皮膚に触れた場合は、速やかに石けんやみがき粉をつけて水で洗ってください。

⑤ 目に入った場合は、水でよく洗い流した後、必要に応じて医師の診察を受けてください。

⑥ 取り扱い後は手洗い、洗面およびうがいを充分に行ってください。

⑦ 一定の場所を定めて貯蔵してください。

■ 施工事例



ペンギンセメント1138注入作業



ペンギンセメント1134注入作業

■ 容量と荷姿



ペンギンセメント1130L
主剤4kg/硬化剤2kg
(パッキングケース3セット入)



ペンギンセメント1134
主剤4kg/硬化剤2kg
(パッキングケース2セット入)



ペンギンセメント1138
主剤4kg/硬化剤2kg ・主剤2kg/硬化剤1kg
(パッキングケース2セット入) (パッキングケース4セット入)
ペンギンセメント1138M
主剤4kg/硬化剤2kg
(パッキングケース2セット入)

SUNSTAR サンスター技研株式会社

〒569-0806 高槻市明田町7番1号 TEL/0726(81)0359

東京支店	〒108-0073 東京都港区三田1-3-35	TEL/03(3457)1950
札幌営業所	〒003-0807 札幌市白石区菊水7条2-7-1(札幌流通倉庫東ビル5F)	TEL/011(820)2580
仙台営業所	〒980-0023 仙台市青葉区北目町1-15(Ace21ビル4F)	TEL/022(261)3301
名古屋支店	〒464-0066 名古屋市千種区堂場2-4-7	TEL/052(722)6815
静岡営業所	〒422-8053 静岡市西中原2-1-10(西中原ビル3F)	TEL/054(268)1750
金沢営業所	〒920-0031 金沢市広岡1-2-14(コーワビル6F)	TEL/076(222)0571
大阪支店	〒569-0806 高槻市明田町7-1	TEL/0726(81)0759
中国営業所	〒733-0833 広島市西区商工センター5-15-25	TEL/082(277)8444
四国営業所	〒761-8058 高松市輪使町81	TEL/087(866)6231
九州営業所	〒812-0025 福岡市博多区店屋町8-24(九動まおばビル3F)	TEL/092(281)3581

● 下記取扱店または弊社営業所にお問い合わせください。

販売取扱店
